

I D		外来・入院( 号)
氏 名		性別
生年 月日	年 月 日 ( 歳)	

化学療法指示書 (オレンシア点滴静注)  
関節リウマチ

**初回投与・2週後投与**

主治医

通常、成人には以下の用量を1回の投与量とし点滴静注する。  
初回投与後、2週、4週に投与し、以後4週間の間隔で投与を行うこと。

患者の体重	体重	投与量	バイアル数
kg	60kg未満	500mg	2バイアル
	60kg以上 100kg以下	750mg	3バイアル
	100kgを超える	1000mg	4バイアル

外来化学療法加算1B		サイン							
		P	r	D	r	N	s	医	事
年 月 日 (初回投与)									
[ : ]	ボトル①								
	0.2~1.2ミクロンのメンブランフィルターを用いた インラインフィルターを通して点滴静注すること。								
	生理食塩液 100mL 1V オレンシア 250mg ( ) V 30分かけて								
年 月 日 (2週)									
[ : ]	ボトル①								
	0.2~1.2ミクロンのメンブランフィルターを用いた インラインフィルターを通して点滴静注すること。								
	生理食塩液 100mL 1V オレンシア 250mg ( ) V 30分かけて								

### 重大な副作用

- 重篤な感染症：肺炎、敗血症、真菌症など
- 過敏症：ショック、アナフィラキシー様症状
- 間質性肺炎

### 主な副作用

- 高血圧、血圧低下
- 上気道・下気道感染
- 発疹、帯状疱疹
- リンパ球減少、白血球増加、ALT増加
- 口内炎

### 治療開始時、治療中の注意

- 結核の有無
- B型肝炎ウイルス感染の有無
- 定期的な胸部レントゲン等の検査、呼吸器症状
- 投与中、および投与3か月間は生ワクチンは接種しないこと

### 調製時の注意

- 調製時専用シリンジを用いること。(シリコーン油を使用したシリンジでは浮遊物が生じる)
- 18~21Gの注射針を用いること
- 1バイアルあたり10mLの生食を抜き取り溶解する。ふり混ぜて溶解しないこと。
- 総量を100mLに調製する

